

1. ITS スポットサービスの拡充

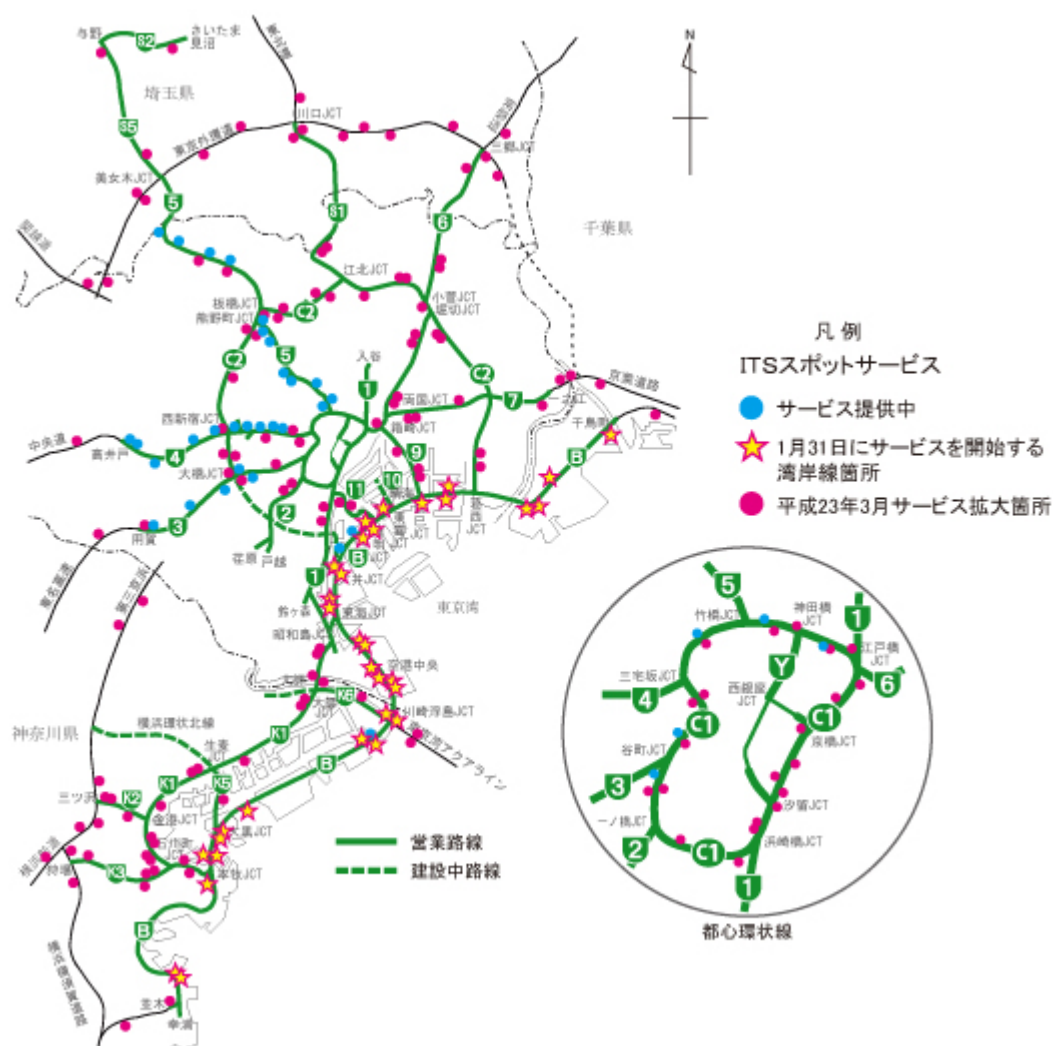
(1) 湾岸線全線でサービススタート

現在、3号渋谷線、4号新宿線、5号池袋線及び都心環状線を中心に32箇所でITSスポットサービスを実施中です。

さらに平成23年1月31日には、湾岸線全線を対象に、33箇所サービスを開始します。

また、2月中旬より大黒PA内の4台の駐車スペースでインターネットの接続も可能になる予定です。

湾岸線を皮切りに平成23年3月までには、全国の高速度路上を中心にしたITSスポット約1,600箇所が段階的に完成し、サービスが開始されます。



(図 1-1 首都高及び周辺のITSスポット配置図)

2. ITSスポット3つの基本サービス

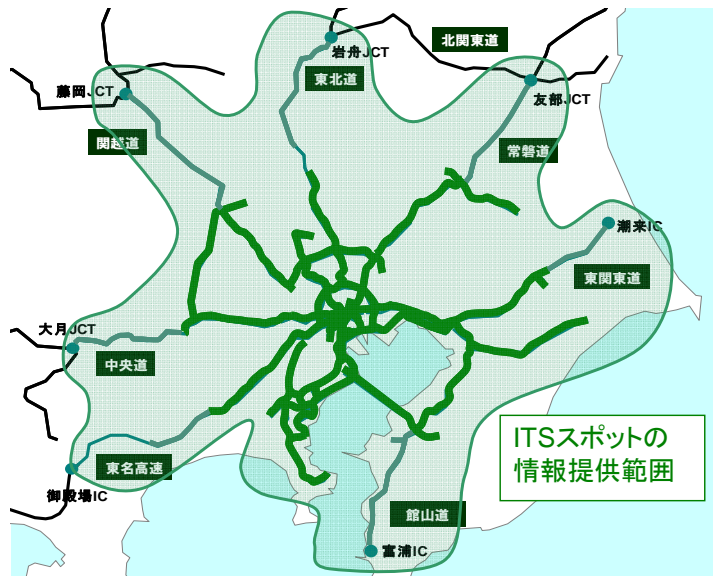


【ダイナミックルートガイダンス】

広範囲の渋滞データを受信し、カーナビが賢くルート選択します。

- ① 首都圏内においては、首都圏全体の情報を送信することで、多数のルートの中から都心の渋滞を避けるルートが選択でき、道路ネットワーク全体の有効な活用が可能になります。（これまでのFM-VICSでは都県単位でしか配信されませんでした。）

〔首都圏全体の情報を受信〕



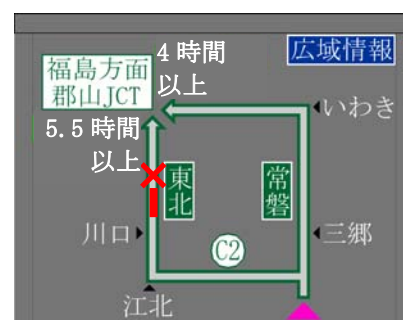
(図 2-1 広域な道路交通情報の提供イメージ【首都圏】)

- ② 大都市間移動の場合、経路選択が可能なジャンクション手前で、ITSスポットから広域な道路交通情報（目的地までの所要時間、通行止めや渋滞等）を提供します。

〔目的地までの広域情報を受信〕



〔簡易図形・音声を提供〕



福島方面の広域情報です。
事故のお知らせです。
午後9時30分ごろ、東北道下りの那須インター付近で、事故が発生しました。この事故のため、右車線を規制しています。この事故の影響で、20キロほど渋滞しています。
郡山ジャンクションまで、東北道経由で5.5時間以上、常磐道経由で4時間以上かかります。

(図 2-2 広域な道路交通情報の提供イメージ【大都市間移動】)

【安全運転支援】

事前の注意喚起等でドライブ中のヒヤリを減少させます。



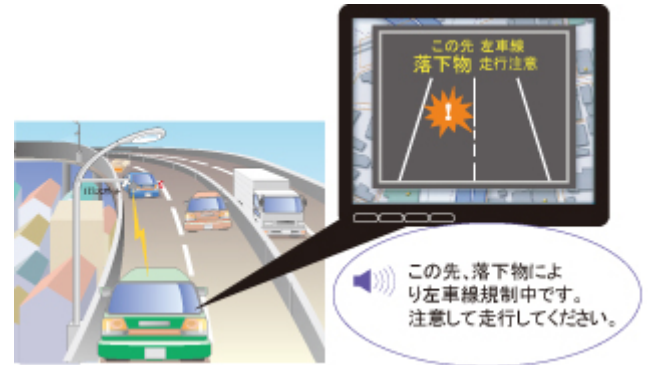
- ◆事故多発地点ではカーブ先などの見えない渋滞を注意喚起



(図 2-3 急カーブ手前の注意喚起のイメージ)

※4号新宿線上りの新宿・参宮橋付近のカーブ区間で実施中。

- ◆道路上の落下物などを注意喚起



(図 2-4 落下物注意喚起のイメージ)

【ETC】

オールインワンの一つとして、ITSスポット対応カーナビでETCサービスも対応可能です。



(図 2-5 ETC のサービスイメージ)

※ETCとITSスポットは同じ通信方式

- ◎その他のサービス：大黒PAでのインターネット接続(一部のカーナビ)
地域観光情報や施設情報、その他のインターネット上のサイトへアクセス。



(図 2-6 大黒PAインターネット接続サービスのイメージ)